

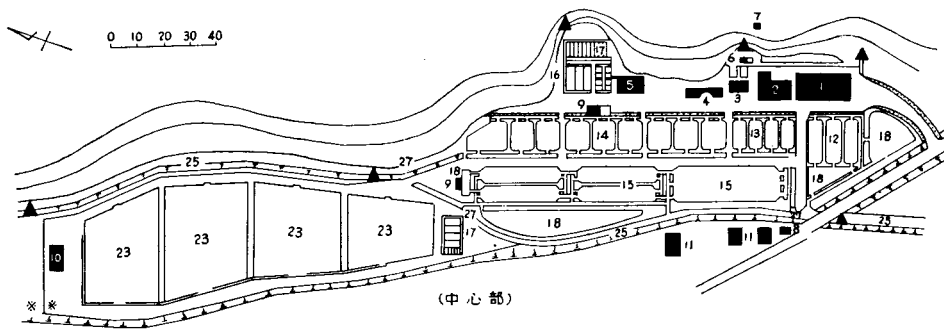
淡水魚増殖場施設整備の概要

当場は、予算額約 8,670万円をもって、昭和35年度から同37年度まで3ヶ年計画で、第1図のとおり施設の整備が行なわれた。しかし、その後、内陸部における諸工業の急速な発展と、人口増加等の影響により、河川における魚類の生息環境の悪化は、水資源の減少と相まって、魚族の減少を著しいものとしている。このため、増大する河川放流用及び養殖用種苗の需要に対処し、積極的に水産資源の増殖を行ない、かつ、調査研究を充実して、本県内水面漁業の総合的振興を図るため、昭和40年度から4ヶ年計画で、上流部の未利用地を主対象として施設の整備に着工し、本年度は表1のとおり整備を行なった。

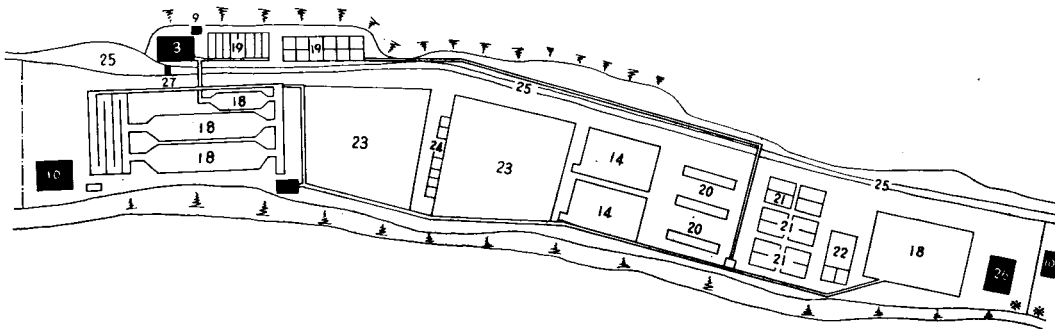
表 1 淡水魚増殖場施設整備状況（備品は除く）

名 称	40 年 度		41 年 度	
	金 額(千円)	摘 要	金 額(千円)	摘 要
道 保 川 改 修	8,300	柵 渠 859m 水路工 516m 幹道工 344m	1,913	柵渠補強 300m×3.5m
ふ 化 室			3,095	鉄骨スレート葺 108m ² ふ化池10面、ふ化槽 5 面
ポ ン プ 室			682	ふ化室付帯施設 4.86m ² （2 HPポンプ 2 基）
稚魚池（兼試験池）			3,034	8 面（1 面10.5m ² ） 84m ² 12面（1 面6.25m ² ） 75m ²
親 魚 池			7,050	2 面（1面277.8m ² ） 455.6m ² 1 面 48.92m ²
土 留 工			2,401	延長 90m
そ の 他 付 帯 工 事			807	電気設備、床版橋、焼却場 水門、その他等
監 督 事 務 費			340	
小 計			19,322	
試験池（ビニールハ ウス上屋式）			871	アユ試験用（中心部） 4 面（面7.5m ² ） 30m ²
ビ ニール ハ ウ ス			199	69.75m ² 鉄骨ビニールハウ ス（中心部）試験池4面の上屋
小 計			1,070	
合 計			20,392	

昭和37年度までに整備された施設（17を除く）



昭和40年度以降の整備計画配置図



第 1 図 神奈川県淡水魚増殖場配置図

凡 例

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1. 本 館 | 15. 養成池（試験池兼） |
| 2. 調 餌 室 | 16. 試 験 池 |
| 3. ふ 化 室 | 17. // （ビニールハウス上屋式） |
| 4. 漁 具 倉 庫 | 18. 親 魚 池 |
| 5. ガラス室（試験池） | 19. 稚魚池（試験池兼） |
| 6. 給 水 ポ ン プ 舎 | 20. 餌料培養試験池（ビニールハウス上屋式） |
| 7. 給 水 槽 | 21. 蓄養池（試験池兼） |
| 8. 車 庫 | 22. 循 環 池 |
| 9. 揚 水 ポ ン プ 舎 | 23. 止 水 池 |
| 10. 監 視 舎 | 24. ふ 化 池 |
| 11. 職 員 公 舎 | 25. 道 保 川 |
| 12. 養成池（試験池兼） | 26. 変 電 設 備 |
| 13. // | 27. 水 門 |
| 14. // | |